

レムデシビル 患者負担なし

新型コロナウイルス治療薬として特例承認されたレムデシビルについて、厚生労働省の諮問機関・中央社会保険医療協議会(中医協)は8日、公的医療保険の適用外に位置付け、入院費用などの保険診療との併用を認めめた。薬は製薬会社から無

償で提供され、保険診療分は公費で賄われるため、患者は費用負担なしにこの薬の治療を受けられる。レムデシビルは米製薬会社ギリアド・サイエンシズが開発した点滴薬で、ウイルスの増殖を抑える効果が期待される。販売名はベク

ルリーで、投与期間は原則10日間となる。同社からの供給量は限られる見通しのため、厚労省は、人工呼吸器や体外式膜型人工肺(ECMO)(エクモ)などが必

要な重症の患者に優先配分する。厚労省は同日、レム

デシビルの治療が実質的に

患者の費用負担なしに受けられることについて、都道府県などに通知した。

息苦しさ「すぐ相談」

コロナ受診 新目安

「37.5度」削除

- 新たな相談・受診の目安
 - ・息苦しさ、強いだるさ、高熱など強い症状のいずれかがある
 - ・高齢者や基礎疾患がある人など、重症化しやすい人で、発熱やせきなど、比較的軽い風邪の症状がある
 - ・上記以外の人で、発熱やせきなど、比較的軽い風邪の症状が続く

従来の目安にあった「37.5度以上の発熱が4日以上続く」の記述を削除

↓
いずれかに当てはまる場合は
すぐに相談

厚生労働省は8日、新型コロナウイルス感染が疑われる場合の新たな「相談・受診の自安」を公表した。2月に示した自安では「37.5度以上の発熱が4日以上続く」場合に、保健所など

の相談窓口に連絡するよう求めていたが、新たな自安では体温や日数の基準は削除した。

者ら重症化しやすい人で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪の症状がある——場合などには、保健所などに設置された窓口「帰国者・接触者相談センター」にすぐ相談するよう求めてい

る。また、一部の感染者に確認された「味やにおいを感づくなる症状」が出た場合も、相談できる。

の容体が急変し、「亡くなる事例もあった。『おかしい』と思ったらすぐに相談してもらえるよう、分かりやすく整理した」としてい

る。また、一部の感染者に確認された「味やにおいを感づくなる症状」が出た場合も、相談できる。

る。また、一部の感染者に確認された「味やにおいを感づくなる症状」が出た場合も、相談できる。

家でも1日2000歩



東京都健康長寿
研究所研究部長

北村明彦氏

高齢者の場合は特に身体機能の低下が懸念される。筋力を保つための簡単な運動や栄養を意識した食事について、東京都健康長寿医療センター研究所の北村明彦研究部長に聞いた。

外出を控える生活が長引くと、高齢者は心身の活力を失つて要介護手前

外へ出ようとしても、ついで転倒し、骨折などののがをしやすくなる。

日常生活の中でも、階段の上り下りや椅子を使って立つたり座つたりする動きは筋力維持に効果がある。掃除や洗濯などの家事も合わせて1日2千～3千歩を確保した

「歩行30分」

「歩行30分未満」要介護リスク

発表した。 やすいとの結果が出ていた。

発表した。高齢者約9700人を3年間追跡した過去の調査では「歩行時間が1日30分未満」「外出頻度が少ない」「友人と会う頻度が月1回未満」といってた人は要介護認定になりやすいとの結果が出ている。

わだ。買い物に出掛けける頻度が下がると、肉や魚、牛乳など体力維持に不可欠なたんぱく質の源になる生鮮食品を日常的に調達するのが難しくなる。「高齢者は感染するとい

ためない」といた。生活リズムを崩さず、十分な睡眠時間を持てる。室内でも1日20分程度は日光に当たるのが望ましい。

第三回

食品の宅配や配食サービスを利用してほしい。食事は少しずつでも多くの食品をとる。1日あたり回され、電話や

たり肉、魚、卵、大豆製品、乳製品をそれぞれ片方の手のひらに載る程度の量を食べるのが目安だ。水分補給も大切で、

一
ルを使って家族や友人と交流し、自宅でできる趣味を楽しんでほしい。

東京都健康長寿医療センター研究所の「社会養成

1日コップ8~10杯分の水やお茶を飲むようにし、運動を食事の前に行なう」とも勧めたい。

健康のため何より大切なのは疲れやストレスを

加と地域保健研究センター (<https://www.health-tokyo.or.jp/>) では、自宅でできる簡単な運動の動画、毎日の食事のチェック表などを掲載している。 —おわり

福祉ニーズ多様化で連携

社会福祉法人改革



◎社会福祉法人改革の背景

介護、保育、障害者就労、ひきこもり支援など福祉ニーズが多様化



都道府県の不景気、地域の人口減少研究



福祉サービス維持に向け、
法人の経営基盤強化が求められる

■ 社会福祉法人とは？

公益性の高い福祉サービスを非営利で提供するため、社会福祉法に基づいて認可、設立される法人。かつては各地の施設家が私財を投じて身寄りのない高齢者や孤児を養う慈善事業を行ってきたが、1951年に制度化された。

特別養護老人ホームや保育所、障害者支援施設などの運営を扱い、法人税や固定資産税が原則非課税となるなど、税制面での優遇措置がある。2019年度末で全国に2万872法人。

する19の社連協会法人団体の連携について語る。参加している法人の施設長連絡会の会長を務め、連携の推進役となっている。

連絡会では、認知症や高齢者虐待などについての合同研修会を開催する介護職の能力を発揮するイベントを行い、介護人材の確保や定着、スキルアップなどを図っている。合同での就業紹介会も開催した。

担当した「ながまち在」の手塚敬一郎さんは、「小さな法人だと施設内の仕事で手いっぱいだ。自前で研修を行なうのも大変。連携によって企画

介護、保育、障害事業界を適用し、酒類の取り組みが具体化したのは2013年。職員の人手不足が深刻化し、16年の社会福祉法改正で実現が求められた地域での公益運動も、単独では難しい法人化

連携や、日常生活の買い物に関する「買物難民」への支援のあり方にについても検討していく。手塚さんは「連携を通して各種施設が抱える課題の共通性を見いだし、取り組みを進めていきたい」と話す。

介護保育障害者施設

事業異なる法人が協力

介護や医療など、手がけられる施設などを運営する他の会社事業が異なる法人同士で連携を取っているケースもある。神戸市垂水区では、区内で保育園や高齢者施設、障害者福祉法人が、連絡協議会(連称・ほつよんか)がへんネット(ネットワーク)を結成している。

7年6月に社会福祉法人連絡会を設立し、複数の法人が連携して子ども食堂を開くなどしていふ。

の就労に際し、障害者就労支援施設と連携して就労体験を行なうなど、連携を進めていく。¹⁴⁾

「ながまち在」ない山形県村
山地区的高齢者施設は災害備
の応援協定を結んでいる。大
雨の災害でも、大雨で断水し
た施設に支援物資の水を届け
たり、川の増水で浸水しそう
な平屋の施設から高床階の家
設に連携させたりといった理
構が図られているところ。

こころの健康学

5/11 月 終

イラスト・大家いわお



子どもの不安に気づいて

外出自粛が続くと、子どもも大人になつたり落ち込んだりしやすくなる。子どもは、この調子を言葉にして表現しにくいので、周囲の大人の気づきが、いつも以上に大切になる。

気づきのポイントは、口数の減少や食欲の低下、生活リズムの乱れなど、目に見える変化だ。わがままを言うようになったり、「口答えをする」ことが増えたかを否定されたときに感じられる。

— 大野裕

今は自然だし、大人も同じような気持ちになっていることを伝えて、気持ちに寄り添うようにする。そのうえで一緒に楽しめることを増やしていく。

よく知られているが、歌を歌いながら手洗いをするというのはそのひとつだ。料理や掃除なども、一緒に楽しく時間を過ごせる。心身の健康には生活のリズムの維持が大事だが、一時的に時間がずれて

りするようになるなど、いつもとは違う行動も要注意だ。

変化に気づいたときには、一緒にいる時間を増やして子どもが安心できるようにする。一緒にいる時間が増え過ぎるときには、外に出て身体を動かしたり、電話やメールで友だちと交流したりするのが役に立つ。写真を見ながら楽しめたことをいって、間いつめなくて、自然に気持ちを話せるようになります。不安な気持ちを打ち明けられたときに、安心させようと「心配しなくても大丈夫」と言ってしまうと、子どもは気持ち

接客を生業として、いつも明るく元気な人がいます。どうすればお客様が喜ぶかを相手の立場で考え、実践しています。人が喜ぶ様子を見て、自分も元気をもらつているのだと思います。

先日、長野県松本市でタクシーに乗ったとき、運転手さんが明るくイキイキしているので、つい話しかけてしまいました。興味深かったのは、外国のお客様の取り込み方です。外国から来た方は、駅や馬籠宿を単に見学するだけではありません。2つの宿場町をつなぐ街道を歩きたい人が多いということです。

運転手さんは終点ではなく、街

自分にも元気がやってくる

道と車道が交わる途中の地点で外国人のお客様を待ちます。初めて訪れる方は、この道でよいのか、不安になりながら歩いています。今は新型コロナ禍でお客様が来ないのですが、普段はタクシーで待つ彼の姿を見ると、飛び上がるばかりに喜ぶ人がいるそうです。

運転手さんは喜ばれる」とにやりがいを見つけているのだと思いました。このように相手の気持ちを推しはかり、行動できる人を「人財」というのかもしれません。今、在宅勤務し、家族と一緒にす時間が増えた人も多いと思います。親しい人との関係も同じではないでしょうか。マナーとは相手も自分もお互い気持ちよく過ごすためにあるのです。喜ばせてもうより喜んでもらえるよう働きかけることが、いつも上機嫌であるコツの一つだと思います。

(認知行動療法研修開発センター)

岩下 審子

認知症介護ストレス深刻化

新型コロナで在宅時間増



「自分自身が負担に感じない範囲で介護する」ことが大事。デオ会議システムを使って介護の相談に乗る川内さん

新型コロナウイルスの影響で、介護が必要な親の「過」す時間が増えたことが、介護する人の介護離れや高齢者虐待につながることを懸念する声が高まっている。認知症の人は介護者のストレスの影響を受けて状態が悪化することが多く、電話やオンラインでの相談体制を強化する動きも出てきた。(田中ひろみ)

離職や虐待懸念 家族だけで抱え込まない

◎認知症の人を介護する人が注意すべきポイント



- ◎やってみよう
・電話やビデオ通話を使って親しい人と定期的に連絡を取り合う
- ・毎日の日課ができるだけ続ける
- ・手洗いを忘れないように家のあちらこちらに貼り紙などをする
- ・ニュースを見たり読みだすのは1日1、2回に制限する

- ・脳かすのような方法で手洗いを強要したり無理やり人との距離を取らせたりする
- ・睡眠の問題を引き起こす可能性がある予定外の寝ぼけや長時間の睡眠
- ・認知症の人がいつも違う状況のせいに混乱や動揺をした時に自分自身も一緒に對接する

国際アルツハイマー病協会が提唱。認知症の人と家族の会のホームページより抜粋

毎日の日課 繼続が大切

高齢者Q&A

国際アルツハイマー病協会(本部・ロンドン)では、感染症が流行している時に、認知症の人を介護する人が注意すべきポイントを公表している。
それによると、「毎日の日課」を継続することが大切で、手洗いや消毒したり、人の距離を無理やり取らせたりすることは避けた方がよいとされている。

注意すべきポイントは、認知症の人と家族の会のホームページに和訳が掲載されている。



Q 認知症の親 予防対策してくれない

A 認知症の親が、マスクの着用や手洗い、外出自らの行動で、認知症の人を介護する人が注意すべきポイントを公表している。

Q 認知症の親が、マスクの着用や手洗い、外出自らの行動で、認知症の人を介護する人が注意すべきポイントを公表している。

A 強い口調で命令は逆効果

以下のストレスに加え、いつもと違う状況に疲弊し、普段よりも素直に人の意見を聞けなくなっています。「一緒に手を洗おう」と説教したり、家族がマスクをつける姿を見せたりすれば、自然とやってくれるようになります。

昔の写真を見て思い出話をするとなるが、本人が楽しいと感じられるところの中と一緒にでなければ、出歩くうとする行動はある程度、おさむかもしません。

家の外を人と離れて散歩する程度なら、感染リスクはさほど高くありません。神経質にならず、心細やかに扱い、本人が安心できる雰囲気を作ることが大切です。(東京慈恵会医科大学の繁田雅也教授)

サービスが利用中止になつた。私も在宅勤務になり、ずっと家に2人でいるのが苦痛、「家にいる時間が増えていたので、認知症の母親のティラ、母親はいつも通り出かけようとして困っている」といった内容が目立つている。

介護者がストレスを抱えると、それが認知症の人にも伝わって怒りっぽくなるなど、さらに介護者が追い詰められるという悪循環に陥りがちだ。一方で、介護する家族の樂いなほ、全国的に中止になっており、悩みを共有する機会も減っている。このため、同支部では、介護中の会員に電話をかけ、悩みを聞く活動を始めた。

<介護に関する主な相談先>

- 担当のケアマネジャー
- 最寄りの地域包括支援センター
- 「となりのかいご」インターネットラジオ相談(<https://www.tonarino-kaigo.org/radio/>)
- 「認知症の人と家族の会」本部(0120・294・456、携帯からは050・5358・6578、平日午前10時~午後3時)
- SOMP Oケア「介護なんでも相談室」(0120・37・1865、午前9時~午後6時)

勤務になった。時間に余裕ができる」とから「もっと自分で画面をみないと」と考へて頻繁に通つようになつた。すると、母親と一緒にいる時間が増えたことで、疲れを感じ、ストレスを抱えるようになったという。

同法人は2月から、顧問先企業の従業員などから、オンライン上の相談を受け始めしており、こうした相談が相次いでいる。「認知症で外に出かけようとする父親が感染しないか心配で、毎日『外に出ないで』となってしまつ」、介護離職防止に取り組むNPO法人「となりのかいご」に寄せられた東京都内の男性会社員からの相談だ。

士の川内禎さん(39)は、「介護サービスを利用する「感染が怖い」という気持ちもあり、在宅勤務になつた人は「自分でも介護しよう」と思いがちだ。感染が落ち着いても通常勤務に戻れなくなり、離職につながりかねない」と懸念する。公益社団法人「認知症の人と家族の会」埼玉県支部にも同様の相談がきていた。「若年性認知症の夫が使つていた

サービスの利用を減らしたうとして困っている」といふ内容が目立つている。介護者がストレスを抱えると、それが認知症の人にも伝わって怒りっぽくなるなど、さらに介護者が追い詰められるという悪循環に陥りがちだ。一方で、介護する家族の樂いなほ、全国的に中止になっており、悩みを共有する機会も減っている。このため、同支部では、介護中の会員に電話をかけ、悩みを聞く活動を始めた。

サービスが利用中止になつた。私も在宅勤務になり、ずっと家に2人でいるのが苦痛、「家にいる時間が増えていたので、認知症の母親のティラ、母親はいつも通り出かけようとして困っている」といった内容が目立つている。

介護者がストレスを抱えると、それが認知症の人にも伝わって怒りっぽくなるなど、さらに介護者が追い詰められるという悪循環に陥りがちだ。一方で、介護する家族の樂いなほ、全国的に中止になっており、悩みを共有する機会も減っている。このため、同支部では、介護中の会員に電話をかけ、悩みを聞く活動を始めた。

介護「コロナ手当」助成

厚労省 事業継続を後押し

（文部省）

新型コロナウイルスの感染者らに対応する介護現場を支援するため、厚生労働省は介護事業所が職員に「コロナ手当」を支給する

場合に費用を助成する事業を始めた。追加の入件費のほか、マスクや消毒液の購入費などを国が負担する。

利用者らの生活に不可欠な介護サービスの継続を後押しするねらいがある。

厚労省は介護事業所に対し、感染対策を徹底した上で可能な限りサービスを継続することを求めていた。

介護現場への支援策

助成対象

- 感染者や濃厚接触者に対応した事業所や施設
- 休業要請を受けた事業所
- 応援職員の派遣や利用者の受け入れで連携した事業所や施設など

助成される費用の例

- 割増賃金など追加の入件費
- 消毒・清掃費用
- マスクや手袋など衛生用品の購入費用
- デイサービスが利用者の訪問サービスを実施する場合に車を購入する費用など

休止すると利用者の心身の状態が悪化したり、家族の生活が成り立たなくなったりするおそれがあるためだ。

ただ、介護の現場はもともと人手不足で、集団感染が発生した施設では入院先が見つからない軽症者を施設内で隔離して対応する事態も生じている。職員の心身の負担も増しており、支援策を講じることにした。

性のある状況下で働く職員に追加で支払った特別手当や、消毒や清掃にかかった費用、マスクなど衛生用品の購入費用などを助成する。

具体的には、感染の可能

性のある状況下で働く職員に追加で支払った特別手当や、消毒や清掃にかかった費用、マスクなど衛生用品の購入費用などを助成す

る。

助成金は都道府県などを

通じて交付する。上限額は、

特別養護老人ホームが定員

1人あたり3万8000

円。通所介護事業所が1事

業所あたり53万7,000

円、訪問介護事業所が同32

万円など。2020年度補

正予算に必要経費68億30

00万円を盛り込んでい

る。

感染者が出た現場への応

援職員の派遣や、休業した

事業所の利用者受け入れに

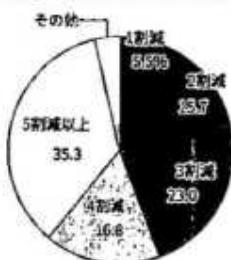
ついても支援対象となる。

病院、全国8割で経営悪化

病院の経営指標は悪化している		
	19年4月	20年4月
収入	4億4690万円	4億6万円
費用	4億4182万円	4億3551万円
利益	429万円	▲3610万円

(注) 1病院あたりの平均値

診療所の94.1%で外来患者が減少
4月上旬の患者数の前年同期比



(出所) 東京保険医協会

日本病院会や全日本病院協議会などがまとめた病院経営状況の調査結果(連報)によると、回答した全国の499病院の4月の平均収益は約3600万円の水準で「全体の8割の経営が悪化した」。2019年4月の400万円余りの数字から赤字に転じた。収入が約4億円で前年同月比が約4%減。一方で費用は10.5%増。一方で費用よりも4月のアンケートでは約5千の診療件数が10%減った。人院が必要な患者が多いが、それでもコロナに感染している人がいる」と指摘がある。受診を控える動機は、「感染リスクも想定する」とある。今度の利用率は19年4月の82.2%から20年4月は10.0%の減少が見込まれた。

大学病院や金百病院などがまとめた病院経営状況の調査結果(連報)によると、回答した全国の499病院の4月の平均収益は約3600万円の水準で「全体の8割の経営が悪化した」。2019年4月の400万円余りの数字から赤字に転じた。収入が約4億円で前年同月比が約4%減。一方で費用は10.5%増。一方で費用よりも4月のアンケートでは約5千の診療件数が10%減った。人院が必要な患者が多いが、それでもコロナに感染している人がいる」と指摘がある。受診を控える動機は、「感染リスクも想定する」とある。今度の利用率は19年4月の82.2%から20年4月は10.0%の減少が見込まれた。

コロナで受診減響く 遠隔医療の活用不可欠に

（この）も出ている。企

業も必要にならぬが、医療体

制の持続可能性を高める

が求められる。

医療の一つが医療界が

これまで的観念だ。たゞ

ハサウエイ活用した遠隔

医療だ。ビデオ通話で召

むと推奨した。

診療所の患者数も減っ

た。東京医療医療会

が1年以前と今まで

5000件近くに減収さ

れたと推計した。

診療所の患者数も減っ

た。東京医療医療会